

平成28年度の事業報告書

特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク

1 事業の成果

(1) 各事業を通じ、私たちの趣旨と目的を周知し、会員数を増やすことができた。

(2) 事業の概要

1) イベント事業

①第3回アルファパートナーズカップ

5/14(土)

西武台千葉高等学校第1、第2体育館

参加者数：パートナーズカップ 63名

交流会 88名

スタッフ：多数

選手と会員および地域住民との交流を目的としている。

3月に会員数名からなるプロジェクトチームを発足し、企画、準備、案内をプロジェクトメンバーで分担した。同時にイベント案内チラシをニューズレターに同封、ホームページやFacebook等で周知を図り、さらにプロジェクトメンバーがメール、電話等で連絡を図ったが、県内の大会や別のイベントと重なり昨年度より参加数が減少した。昨年度の反省を踏まえ、参加者の交流促進するためのメニューやイベントを検討し、更にスタッフが試作、試食会を開いたことにより、当日は充実した交流が実現した。

②第4回アルファキャンプ

7/30(土)

西武台千葉高校第2体育館

参加者数：36名(西武台千葉中学・高校バドミントン部、慶應義塾大学男子バドミントン部)

講師：高瀬秀雄

スタッフ：会員4名

シングルスの方フットワーク強化プログラムを行った。練習における言葉の共有とコミュニケーションの大切さを学習した練習会となり、とりわけ参加した大学生にとっては、練習を理論づけることで実践への理解が深まる練習会になったと好評であった。

(次年度より競技力向上事業に移動する。)

③放課後アソビバドミントン 2016秋【子ども夢基金助成活動】

10/26(水)、11/2(水)

関宿総合体育館

参加者数：延べ70名

スタッフ：延べ10名

放課後の子ども達の居場所づくりとなる、アルファクラブのイベント版である。

子ども達の異年齢集団活動の場となり、参加者に好評であった。次年度はネーミングを「放課後アソビ場ドミントン」とし、春期2回、終期2回開催する予定である。

④第2回千葉県最北端αゾーンサイクリング【子ども夢基金助成活動】

11/23(土)

参加者数 26名

スタッフ 6名

西武台千葉高校正門から利根川土手、関宿城、江戸川土手を巡る全長32キロメートルコース

昨年に引き続き2回目の開催。コースは昨年と同様。

当日は曇天、ゴール直前に雨が降り出した。昨年同様、高2女子が休憩ポイントの関宿城公園広場にて、研究発表活動を行った。関宿と江戸幕府の関係をひもとき、紙芝居形式で発表した。前年に引き続き地域の歴史を丹念に調べ、大変よくまとまった充実した発表であった。

⑤アルファレッスン2016【子ども夢基金助成活動「幸せなら羽たたこう2016」】

1/18(水)、1/25(水)

関宿総合体育館

参加者：延べ102名（市内及び近隣市町村の小学生～高校生）

スタッフ：延べ10名

昨年同様のプログラムだが、会場を関宿総合体育館、水曜夕刻開催に変更し、アルファクラブのイベント版として開催した。小学生から高校生を対象に、2回連続グループレッスン形式で行った。参加者を市内体育館掲示により公募した。参加者を年齢、経験混在の6グループに分け、練習内容はグループの自主に任せ、スタッフや指導者はサポートに徹した。高校生の多くが昨年同レッスンを体験しているので、小学生の対応に慣れており、初回からスムーズにレッスンを進めることができた。高校生にとっては競技練習のみならず他者との関わり、リーダーシップを学ぶ良い機会となった。次年度は当活動は放課後アソビ場ドミントンに統合する。

⑤第5回アルファカップ

3/5(土)

西武台千葉高校第1体育館

参加者：110名（関東地区中学生、高校生）

スタッフ：6名

1コートに3チームを割り当てるため、参加チームが24になるように調整し受け付けた。2複1単のチーム戦形式で開催した。昼食時間を設けず9:00から17:00まで5対戦行った。この大会は参加チームにとって新年度に向けてのチーム作りに位置づけられており、次年度も継続参加を希望する声が多い。

⑥ハイブリッドマラソン大会

実施せず

2) 競技力向上事業

①アルファクラブ 2016

水曜 16時～18時 34回開催

関宿総合公園体育館

参加者数：延べ 765名

スタッフ：2～5名/回

4月から3月まで38回を予定していたが、4回は子ども夢基金助成対象イベントに振り替えたため、アルファクラブとしての開催は34回である。昨年同様早い段階で定員（小学生25名）に達し新規募集を打ち切ったが、見学者、次年度の予約が続いた。スタッフが不足すること、今後確保が困難なことから定員増は見込めない。会員から挙力者を募りたい。

この活動はバドミントン競技に触れるだけでなく、子ども達の「読む、書く、聞く」活動を取り入れている。また子ども達が異年齢による集団活動を体験する場となっている。子ども達の放課後居場所作りに貢献している。

3) 教育研修事業

①アルファスクール

実施せず

②第4回アルファアカデミー

12/3（土）

17:15～18:15

西武台千葉高校進路指導室

参加者：43名（小学生～一般）

講師：松平好人氏・江戸川大学社会学部経営社会学科准教授

テーマ：「筋道を立て、理詰めで考えるー深刻ぶらない、難しいことを自慢しない哲学への第一歩ー

哲学とはなんだろうと漠然とした疑問と興味で着席していた参加者は、講師の引き込まれ、疑問を持つこと、思考を巡らすこと、理屈で説明を尽くすこと「これが哲学である」と腑に落ちたところで講義は終了となった。講義終了後、講師への質問に列ができ、感想集がまとめられるほど、参加者にとっては心に響く講演会となった。

4) 交流事業

①モルディブ共和国バドミントン協会女子ジュニア選手育成支援事業

12/4～12/9

モルディブ2選手の日本滞在期間のうち、12/4～12/9のホームステイと、競技指導を行った。年度計画に組まれていなかったが、直前の白井理事の要請により支援活動

を行うこととなった。

西武台千葉高校のご協力により、滞在中は短期留学生として昨年度同クラスで過ごし、ホームステイはこちらも昨年度同様古橋氏宅でお世話になった。

5) 普及啓発事業

① ニュースレター発行

6月、11月に発行した。

6月号に決算報告書を同封した。事務局都合で2月号は割愛した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施予定場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
(1) イベントの開催事業	① 第3回アルファパートナーズカップ	5/14	市内の体育館	多数	幼児～一般 延べ151人	57.08
	② 第4回アルファキャンプ	7/30	市内の体育館	4人	中学、高校生、大学生、一般 36人	0
	③ 放課後アソビバドミントン2016秋	10/26 11/2	市内の体育館	延べ10人	小学生～高校生延べ56人	94.3
	④ 第2回千葉県最北端αゾーンサイクリング	11/23	市内のコース	6人	26人	62.50
	⑤ アルファレッスン2016(幸せなら羽たたこう2016)	1/18 1/25	市内の体育館	延べ10人	小学生～高校生延べ102人	169.3
	⑥ 第5回アルファカップ	3/5	市内の体育館	6人	中学～一般 110人	11.7

	⑦ ハイブリッドマラソン	実施せず				
(2)競技力向上事業	①アルファクラブ2016	毎週水曜日 34回	市内の 体育館	6人	小学生～高 校生 765人	122.1
	②遠征、合宿受け入れ支援	随時	市内の 体育館	5人	不特定多数	0
(3)教育研修事業	①第3回アルファスクール	実施せず				
	②第4回アルファアカデミー	12/3	市内の 会議室	3人	小学生～一 般 43人	20.0
(4)交流事業	① モルディブジュニア選手育成支援事業	12/4 ～ 12/9	市内	多数	不特定多数	4.3
	② 地域交流(イベント参加)	実施せず				
(5)調査研究事業	勉強会の開催	通年	法人事務所	6人	不特定多数	0
(6)普及啓発事業	①ニューズレター等を発行し、活動内容を紹介する。	6.11月	法人事務所	2人	不特定多数	35.8
	③ ホームページ運営	随時	法人事務所	3人	不特定多数	26.6